

平成 29 年度市民対話集会会議録 (要約版)

日 時：平成 29 年 10 月 4 日 (水) 16 時 00 分
場 所：福社会館 6 階ホール

第6回市民対話集会会議録（要点）

- 1 日時 平成29年10月4日（水）16時00分～17時00分
- 2 場所 福祉会館6階ホール
- 3 団体 おかざき観光ガイドの会 26名
- 4 内容
 - ① 開会
 - ② 市政ビデオの放映
 - ③ 市長挨拶・説明
 - ④ 団体代表要望・意見等
 - ⑤ その他要望等

（団体要望）

観光事業に対する市の考え方について

質問

岡崎の観光ガイドの会として、「岡崎歴史かたり人」と「おかざき観光ガイドの会」の2つがあるが、どう選択すればよいのか基準が曖昧である。また、観光事業の運営には産官連携の体制が不可欠であると考えているが、いかがか。

回答（市長）

「岡崎歴史かたり人」は主に市外から来られた方をガイドする目的で組織された完全予約制のガイドであり、無料のボランティアである「おかざき観光ガイドの会」とは立場が異なる。ただし、どちらも岡崎を誇りに思い、愛する気持ちは同じで、目的は「観光客へのおもてなしをする」ということである。観光における「観る、食べる、遊ぶ、買える」という要素で、まだ岡崎に弱い点があるが、今後、産官民の連携の下にしっかりと進めていきたい。

岡崎公園内の環境整備について

質問

石垣や空堀の保全、雨天でも観光しやすい設備など、多くの来園者を迎えるのにふさわしい仕様に岡崎公園内の環境を整備していただきたい。

回答（経済振興部長）

岡崎城を擁する岡崎公園は、本市最大の観光資源であると考えている。これを未来に確実に保存することを目的に、平成28年度に岡崎城跡整備基本計画を策定しており、これに沿って市民目線、観光客目線で整備を進めていきたい。

岡崎公園周辺の案内看板設置について

質問

公共交通機関を利用して岡崎公園に来られた方の中に、駅までの道順を尋ねられることが多々ある。これらの方が近隣の駅に迷わず行けるように、案内看板の設置や道路表示をお願いしたい。

回答（経済振興部長）

乙川リバーフロント地区内の主要動線をスムーズに移動できるように、公共サインを要所に設置することを進めている。道路については、国道・県道に誘導線を引くことが困難であるため、駅までのルートに記載した岡崎公園周辺地図を観光客に配布できるように準備したい。

回答（市長）

案内看板の中には、形がまちまちであったり、案内が適切でなかったりというものがあり、また、案内看板自体がまちの景観を損ねているような場合もある。これらを統一して、案内看板そのものが名所になるような、岡崎の景観に合うものを作れないか検討している。

観光案内所の設置について

質問

岡崎公園内には観光案内所がないため、勘違いしてガイドの詰所にやって来る観光客がいる。観光客が安心して岡崎城及びその周辺を散策できるように、総合観光案内所の設置を考えていただきたい。

回答（経済振興部長）

財源とスペースの問題で簡単には対応できないが、岡崎公園内に総合的な観光案内所を設置する必要性は認識しているので、運営方法や設置場所について検討をしていきたい。

回答（市長）

観光案内所としては、その拠点となる東岡崎駅とJR岡崎駅に観光案内所を作って、さらには（仮称）乙川人道橋を渡ってくる観光客を誘導できるように、そこに総合的な観光案内所を作りたいと考えている。すぐに岡崎城の中または近くに作るというのは難しいが、近い将来できるように努力していきたい。

二十七曲りの案内看板作成について

質問

観光客が籠田公園まで来ると二十七曲りに接するが、その先にどちらへ行ったらよいか
がわかりにくい。これについても案内看板があるとよい。

回答（市長）

二十七曲りに思い入れの深い方もあるが、まちの形態が変わったことでわかりにくくな
っていることは事実である。たとえば、長野市は小さな石の灯籠をまちの隅々に配置して観
光案内に活用しているようだが、岡崎は石のまちであるし、そういったものを参考にできな
いか提案している。

明代橋の名板について

質問

明神橋や殿橋には名板があるが、明代橋には名板がない。これはどういうことか。

回答（経済振興部長）

明代橋が県道橋ということもあり、管理が行き届いていない部分があったかもしれない
が、諸方面に確認してしかるべき対応をとりたい。